

(款) 4 衛生費

(項) 1 保健衛生費

(目) 1 保健衛生総務費

地域医療の推進(保健医療推進課)

143,454,439 円

○ 地域医療推進事業

1 かかりつけ医の定着

市内医療機関等を地図上に表示した医療マップを11,000部作成し、転入者や関係機関等に配布した。

2 地域医療従事者養成事業

看護職の養成事業を実施する、川越市医師会等に対し、事業費の補助を行った。

3 地域保健医療事業

川越市医師会に対し、市事業への協力及び医師の派遣調整等に要する費用の助成を行った。

4 地域医療連携推進事業

地域医療機関と中核医療機関及び介護事業所等との連携の定着を図るため、川越市医師会に事業費の補助を行った。

○ 救急医療対策等事業

1 在宅当番医制事業

川越市医師会に業務委託し、休日等における地域住民の初期救急医療を確保した。

2 休日歯科診療所運営事業

川越市歯科医師会に業務委託し、休日等における歯科の初期救急医療を確保した。

3 夜間休日診療事業

休日及び夜間における初期救急医療を確保するため、夜間休日診療所を運営する川越市医師会等に対し、運営費の一部について補助金を交付した。

4 病院群輪番制病院運営事業

休日及び夜間における救急医療体制を確保するため、川越地区2市2町の負担金を受け、病院群輪番制方式により第二次救急医療を行う救急告示病院に対し、運営費の一部について補助金を交付した。

5 救急医療拠点病院運営事業

休日及び夜間において、重症の救急患者に入院治療を行う中核的医療機関に対し、運営費の一部について補助金を交付した。

6 二次救急搬送受入支援事業

救急医療体制の確保を図るため、市内の第二次救急医療機関に対し、救急搬送患者の受入れに要する経費の一部について補助金を交付した。

(項) 1 保健衛生費

(目) 2 保健所運営費

医療機関指導(保健総務課)

232,544 円

- 医療法に基づき、医療機関に対する開設許可等を行った。
 - ・ 開設許可 19件 (診療所19件)
 - ・ 開設届受理 28件 (診療所27件、助産所1件)
- 臨床検査技師等に関する法律に基づき、衛生検査所に対する開設登録を行った。
 - ・ 開設登録 1件
- 医療機関等に対する立入検査を行った。
 - ・ 医療法に基づき、病院34件及び診療所24件の立入検査を行った。
 - ・ 臨床検査技師等に関する法律に基づき、衛生検査所4件の立入検査を行った。

(項) 1 保健衛生費

(目) 2 保健所運営費

医薬品等対策(保健総務課)

214,587 円

- 薬事許可関係
 - ・ 薬局、医薬品販売業者、医療機器販売業・貸与業者及び再生医療等製品販売業者に対して許可(新規49件、更新52件)を行った。
- 薬事監視関係
 - ・ 薬局及び医薬品販売業者に対して102件の立入検査を行った。
 - ・ 医療機器販売業・貸与業者に対して198件の立入検査を行った。
 - ・ 再生医療等製品販売業者に対して1件の立入検査を行った。
 - ・ 無承認無許可医薬品対策として健康食品13検体の試買を行い、医薬品成分の試験検査を行った。
- 毒物劇物対策関係
 - ・ 毒物劇物販売業者に対して登録(新規8件、更新12件)を行った。
 - ・ 毒物劇物販売業者等に対して41件の立入検査を行った。
- 薬物乱用対策関係
 - ・ イベント会場2箇所薬物乱用防止の啓発活動を行った。
 - ・ 埼玉県坂戸保健所と連携し、「ダメ。ゼッタイ。」普及運動を実施した。
- 家庭用品対策関係
 - ・ 乳幼児用繊維製品12検体の試買を行い、ホルムアルデヒドの試験検査を行った。

精神保健(保健予防課)

5,134,526 円

○ 普及啓発事業

精神保健福祉や自殺対策に関する正しい理解と知識の普及、啓発を図るため市民や関係者に情報を提供した。

1 精神保健福祉家族教室

精神障害者を抱える家族に必要な知識や情報を提供し、家族同士の悩みを交換しあう場を提供するための教室を実施した。

・精神保健福祉家族教室(統合失調症編) 開催回数 8回 参加者数 延101人

2 精神保健福祉関係機関研修

精神保健福祉や自殺対策に関わる関係機関の職員を対象に研修会を実施した。

開催回数 3回 参加者 延171人

3 普及啓発のための講演会等

精神保健福祉や自殺対策に関する知識の普及や理解のために、市民を対象に講演会等を実施した。

・メンタルヘルス講演会、青年期ひきこもりなどのメンタルヘルス講座

開催回数 2回 参加者 延266人

4 出前講座

自殺対策や精神保健福祉に関する、出前講座を実施した。

開催回数 6回 参加者 延176人

○ 相談事業

1 精神保健福祉士・保健師による訪問・面接・電話・メール相談

・訪問相談 延件数 1,170件

・面接相談 延件数 722件

・電話相談 延件数 5,523件

・メール相談 延件数 7件

2 うつ・アルコールに関する相談

自殺予防対策事業として、うつやアルコールに関する相談日を設定し実施した。

・うつに関する相談 開催回数 20回 相談者 延32人

・アルコールに関する相談 開催回数 9回 相談者 延29人

3 精神保健福祉専門相談

精神科専門医による相談を実施した。

開催回数 11回 相談者 延23人

4 精神障害者等社会復帰相談事業

回復途上にある精神障害者等がグループ活動を通じて仲間づくりを図るとともに、日常生活や対人関係を改善させ、社会的に自立できるように支援した。

開催回数 44回 参加者 延275人

5 青年期ひきこもり事業

ひきこもりの当事者を家族に持つ親たちが、ひきこもりについて理解し、家族の対応等を学び、家族同士で交流を図るための親の会を開催した。

開催回数 6回 参加者 延72人

- 感染症診査協議会
結核患者の適正な治療と公費負担制度の適用を診査するため24回開催した。
- 接触者健診・管理検診
結核患者の接触者に対する結核まん延防止のための健診及び治療が終了した患者の結核再発防止のための検診を52回実施した。
- 結核患者・接触者等の調査、相談及び服薬支援
結核患者・接触者等に対する調査を行い、適正な医療の提供及び結核のまん延防止を図った。また、本人への服薬支援及び家族や他の接触者の相談を継続的に行った。
・面接調査、相談等 延451件 ・電話相談 延2,014件
- 結核患者の医療費の公費負担
感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律第37条の2の規定による入通院患者に対する医療費公費負担を行った。
・件数 759件 ・医療費 2,769,786円
感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律第37条の規定による入院患者に対する医療費公費負担を行った。
・件数 72件 ・医療費 8,647,211円
- 感染症発生動向調査
感染症患者の発生状況を把握し、適切な予防策を講じる資料とした。
- 感染症電話相談
感染症についての電話相談等を随時行った。
・感染症全般相談 636件 ・性感染症相談 157件
- 性感染症検査・相談
エイズを含む性感染症の予防啓発のため、検査・相談事業を実施した。
・実施回数 50回 ・検査人数 453人

(項) 1 保健衛生費

(目) 4 生活衛生費

食品衛生指導(食品・環境衛生課)

7,751,670 円

- 食品衛生法等に基づき、食品衛生関係施設の営業許可を行い、食品衛生の確保に努めた。
 - ・ 新規 523件
 - ・ 更新 529件
- 食品衛生関係施設の監視を行い、食品等における衛生上の危害発生防止に努めた。
 - ・ 監視延数 3,078件
- 市内で製造・販売される食品等について、法令等に基づき収去等を実施し、食品の安全性の確保を図った。
 - ・ 検体数 297検体
 - ・ 項目数 4,739項目
- 食中毒予防の街頭キャンペーンや講習会などを実施し、食品衛生知識の普及啓発に努めた。
 - ・ 衛生教育 24回
 - ・ 延人数 2,977人
- 食品関係の苦情・相談を265件受け、市民の食に対する不安の解消を図るよう対応するとともに、食品衛生知識の普及啓発及び食品衛生の向上に努めた。

(項) 1 保健衛生費

(目) 4 生活衛生費

環境衛生指導(食品・環境衛生課)

658,988 円

- 市民生活に密着した環境衛生関係の営業の許可・監視を行い、衛生水準を確保し、市民生活の安全を図った。
 - ・ 理容業の開設確認検査を3件行った。
 - ・ 美容業の開設確認検査を43件行った。
 - ・ クリーニング業の開設確認検査を4件行った。
 - ・ 建築物環境衛生に係る営業所登録を11件受理した。
 - ・ 理容所、美容所、クリーニング所の監視を160件行った。
 - ・ 旅館業、公衆浴場、興行場の監視を32件行った。
- プールが安全快適で衛生的であることを確認するために、監視指導を14件実施した。
- 市民に危害や不快を与える害虫等の相談に応じ、快適な居住環境の充実を図った。
 - ・ 不快害虫等の相談に対し、害虫駆除剤の配布を14件行った。

- 動物による危害を阻止し、不適切な飼養管理による苦情に対応することによって、人と動物がふれあえるまちづくりの推進を図った。
 - ・ 犬の苦情を182件受け付け、指導した。
 - ・ 所有者不明犬及び放し飼い犬を52頭捕獲した。
 - ・ 所有権放棄された犬を17頭引き取った。
 - ・ 猫の苦情を324件受け付け、指導した。
 - ・ 所有者不明猫を65匹引き取った。
 - ・ 所有権放棄された猫を26匹引き取った。
 - ・ 負傷した動物(犬・猫)を45匹収容した。
 - ・ 犬の咬傷届出を11件受理した。
 - ・ 動物取扱業の登録を24件受理した。
- 飼い主のいない猫の繁殖の抑制を図り、地域の良好な生活環境の促進を図った。
 - ・ 飼い主のいない猫の不妊・去勢手術に対する補助金を41件交付した。
- 狂犬病予防注射を推進し、狂犬病の発生を防止した。
 - ・ 犬の登録を1,225件受け付けた。
 - ・ 狂犬病予防注射済票を12,293件交付した。

食品・水質・感染症等検査(衛生検査課)

50,927,621 円

○ 食品等の検査

- ・ 食品衛生法に基づく収去検査（細菌、食品添加物、残留農薬他）を実施した。
 検体数 238検体 検査項目数 3,917項目
- ・ 食品衛生法等に基づく収去検査（細菌、食品添加物、残留農薬、放射性物質他）を外部検査機関に委託した。
 検体数 59検体 検査項目数 822項目
- ・ 苦情食品の検査を外部検査機関に委託した。
 検体数 1検体 検査項目数 2項目

○ 食中毒等の検査

- ・ 食中毒発生時の検査を実施した。
 検体数 426検体 検査項目数 2,188項目

○ 水質の検査

- ・ 飲用水及びプール水等の検査を実施した。
 検体数 109検体 検査項目数 1,160項目
- ・ 浴槽水等のレジオネラ属菌検査を実施した。
 検体数 22検体 検査項目数 22項目

○ 感染症の検査

- ・ エイズ等の性感染症検査を実施した。
 検体数 453検体 検査項目数 2,048項目
- ・ 二類・三類感染症等の検査を実施した。
 検体数 483検体 検査項目数 483項目

○ 家庭用品等の検査

- ・ 乳幼児用繊維製品の検査を実施した。
 検体数 12検体 検査項目数 12項目
- ・ 無承認無許可医薬品の検査を実施した。
 検体数 13検体 検査項目数 48項目

予防接種の推進(健康管理課)

798,873,777 円

○ 予防接種（定期）

予防接種法に基づき、乳幼児等を感染症から守るため各種の予防接種を実施した。

BCG	2,510件	ヒブ	10,143件
不活化ポリオ	69件	小児用肺炎球菌	10,195件
四種混合（ジフテリア、百日せき、破傷風、不活化ポリオ）	10,289件	麻しん風しん混合（1期）	2,668件
		麻しん風しん混合（2期）	2,897件
二種混合（ジフテリア、破傷風）（1期）	2件	日本脳炎（1期）	9,657件
		日本脳炎（2期）	4,037件
二種混合（ジフテリア、破傷風）（2期）	2,678件	ヒトパピローマウイルス感染症予防ワクチン（子宮頸がん）	49件
水痘（水ぼうそう）	5,127件	高齢者インフルエンザ	36,808件
B型肝炎	7,523件	高齢者肺炎球菌	9,081件

○ 予防接種（任意）

75歳以上で定期接種の対象とならない者に対して接種費用の一部を助成した。

高齢者肺炎球菌	454件
---------	------

○ 風しん抗体検査事業

妊婦が風しんにかかることによって、生まれてくる子どもが先天性風しん症候群になるのを防ぐため、妊娠を希望する女性とそのパートナーに対して検査費用を助成した。

風しん抗体検査	1,103件
---------	--------

(項) 1 保健衛生費

(目) 7 母子保健指導費

母子公費負担医療(健康管理課)

219,592,905 円

- 各種疾患等に対する医療の給付を行った。

自立支援医療(育成医療)	86人
小児慢性特定疾病医療給付	341人
未熟児養育医療	101人
特定不妊治療支援事業	409件
不妊専門相談センター	10件
早期不妊検査費助成事業	160件
不育症検査費助成事業	17件

(項) 1 保健衛生費

(目) 7 母子保健指導費

母子保健指導(健康づくり支援課)

29,416,825 円

- 妊娠届出書の受理及び母子健康手帳の交付を行った。
妊娠届出件数 2,511件 母子健康手帳交付数 2,593件
- 父の育児参加を促すため、父が活用するための父子健康手帳の配付を行った。
[地方創生] 父子健康手帳配付数 2,043件
- 妊婦やその夫等を対象に育児等について教室を行った。[地方創生]
プレ・パパママスクール 6回 214人
- 育児不安の解消を図るため、乳幼児の保護者を対象に育児相談を行った。
乳幼児相談 30回 延2,098人
- 育児不安のある保護者を対象にグループミーティングを通じて育児支援を行った。
コアラの会 12回 延31組
- 支援が必要な方に訪問指導を行った。
産婦・新生児訪問 2,256件 こんにちは赤ちゃん訪問 延1,045件
- 母子保健コーディネーターを配置し、妊娠期から子育て期にわたる相談支援を行った。
[地方創生]
利用者支援事業(母子保健型)
妊娠届出後相談 延2,053件 出生連絡後相談 延1,291件
面接相談 延392件
- 健康づくり支援課、子育て支援センター、保育課の各利用者支援事業の連携を強化し、妊娠期から子育て期にわたる切れ目のない支援を行った。
子育て世代包括支援センター(平成30年10月～)
要支援妊婦検討件数 72件
3類型 連携件数 25件

- 産後4か月未満の育児等の支援が必要な母子を対象に宿泊型の支援を行った。
[地方創生]
産後ケア事業 延37人 延81日
- 子育て経験者による相談支援を訪問や集団にて行った。[地方創生]
産前・産後サポート事業
ママサポート（訪問） 63人 延395回
たまごサロン（集団） 12回 延106人
- 18歳以上の若者を対象に結婚・出産・子育て・就職、健康面など自分の未来を
ライフデザインできるよう講座を行った。[地方創生]
若者のライフデザインの支援 19人

(項) 1 保健衛生費

(目) 7 母子保健指導費

母子健康診査(健康づくり支援課) 257,369,761 円

- 妊婦健康診査
妊婦を対象に委託医療機関等で14回分の妊婦健診と超音波などの各種検査を行った。
妊婦健診実施件数 延 30,522件 各種検査実施件数 延 28,601件
- 乳幼児健康診査
4か月児、1歳6か月児、3歳児を対象に健康診査を行った。
4か月児健診 48回 2,422人 受診率：95.7%
1歳6か月児健診 48回 2,683人 受診率：98.3%
3歳児健診 48回 2,627人 受診率：96.1%

(項) 1 保健衛生費

(目) 8 成人保健指導費

難病対策(健康管理課) 2,028,488 円

- 難病患者の療養生活の充実を図るため、難病患者及び家族への支援を行った。
 - 1 難病医療講演会
 - ・回数 2回 ・参加者 62人
 - 2 難病患者家族会への支援

内 容	実施回数	延参加者数
神経難病患者家族会（あやめの会）	10回	138人
筋委縮性側索硬化症患者家族の会（よつばの会）	11回	160人
 - 3 地域難病従事者研修会
 - ・回数 1回 ・参加者数 81人
 - 4 電話や面接、訪問等による個別支援
 - ・申請受理、相談件数 3,846件
 - ・訪問指導 実人数 22人 延人数 67人
 - ・電話相談 1,606件

(項) 1 保健衛生費

(目) 8 成人保健指導費

成人保健指導(健康づくり支援課)

1,239,903 円

○ 健康教育

心身の健康についての自覚を高め、健康に関する知識の普及・啓発を図ることを目的に健康教育を行った。

シェイプアップ運動教室 60回 924人

○ 健康相談

心身の健康に関して個別の相談に応じ、必要な指導及び助言により健康管理の支援を行った。

重点健康相談 155回 263人

総合健康相談 52回 1,578人

(項) 1 保健衛生費

(目) 8 成人保健指導費

歯科保健対策(健康づくり支援課)

17,502,643 円

○ 川越市歯科口腔保健推進連絡会議の開催(1回)

○ 幼児のむし歯予防推進事業

市内私立保育園、幼稚園並びに市立保育園の希望する施設を対象にフッ化物洗口事業を実施し、歯科口腔保健に対する予防啓発を行った。

・フッ化物洗口事業

希望保育施設等 47園(5歳児)

実施希望児数 1,405人 (希望保育施設における実施率 97.0%)

・会議、関係機関との調整、研修等 13回

・歯科保健指導 146回

・絵本の配布 約2,700冊

○ 障害者(児)歯科保健事業

施設における歯科健診並びに歯科保健指導等を実施し、障害者(児)歯科保健の基盤整備を推進した。

・会議、関係機関との調整、研修等 11回

・歯科健診 17回 293人

・歯科保健指導 18回 296人

・口腔ケア研修会等 8回 137人

・事後フォロー 17回 112人

・歯の相談(電話) 73件

・歯の相談(訪問) 55件

○ 歯と口の健康週間事業「歯ッピーフェスティバル2018」の開催

・日時 平成30年6月3日(日) 正午～午後3時

・会場 総合保健センター

・来場者数 1,175人

○ 成人歯科健診（健康まつりと同時開催）

- ・日時 平成30年11月4日（日） 午前10時15分～午後2時
- ・会場 ウェスタ川越
- ・受診者数 41人

○ 母子歯科健診

- ・妊産婦歯科健診 10回 137人
- ・2歳児親子歯科健診 9回 236組

（項） 1 保健衛生費

（目） 8 成人保健指導費

保健推進員活動(健康づくり支援課)

1,899,776 円

○ 保健推進員の養成及び活動支援

市民の健康づくりを地域と行政が協働で推進するための橋渡し役となる保健推進員の養成と活動支援を行った。

- ・健康に関する正しい知識を習得してもらうための研修会及び会議を開催
開催回数 10回 参加者 延423人

- ・市の健康づくり事業への従事協力

健康教育、相談	5回	参加者	延30人
介護予防事業	54回	参加者	延94人

- ・健康づくり活動の推進

地域で健康相談や健康教室等を実施し、市民が健康に関心を持てるように働きかけた。また、熱中症やインフルエンザの時期には、各地域において、市民への声かけやチラシを配布するなど、健康づくりの啓発を行った。

- ・保健推進員協議会活動への支援

保健推進員が委員会活動（広報委員会、健康いきいき委員会、食生活委員会、健康づくり委員会）を通し、保健推進員相互の連携と親睦を図り、自主的に地区活動することで市民の健康増進に寄与することができた。

健康づくり支援(健康づくり支援課)

8,842,205 円

- 平成27年3月に策定した「健康かわごえ推進プラン（健康日本21・川越市計画／第2次川越市食育推進計画／川越市歯科口腔保健計画）」の推進を図るための会議を開催した。
- ・川越市健康づくり推進協議会の開催 2回
 - ・川越市健康づくり推進庁内会議の開催 2回
- 健康づくりや食育に関するイベント及び普及啓発を実施した。
- 1 イベント等の開催
- ・第32回川越市健康まつり 平成30年11月4日（日）開催
参加者数 5,000人 会場 ウェスタ川越
 - ・ラジオ体操指導員講習会
より多くの市民に正しいラジオ体操を普及し、地域で指導できる体制の確立を図るため、1回開催した。参加者数134人
 - ・ラジオ体操マスター講習会
運動習慣をつくるきっかけづくりとして、正しい動きを学ぶラジオ体操マスター講習会を、2回開催した。
参加者数 延345人
 - ・保健推進員、公民館、企業等からの依頼により、健康づくりや食育に関する教室や講座を実施した。
- 2 普及啓発活動
- ・広報紙等に健康に関する記事掲載
 - ・熱中症、インフルエンザ、禁煙、受動喫煙防止、生活習慣改善等の疾病予防に関するチラシ等の作成と配布
 - ・減塩、目標野菜摂取量、朝ご飯の大切さ、レシピなど、食育に関するチラシ等の作成と配布
 - ・歯周病と全身疾患の関係性などの歯科口腔保健に関するチラシ等の作成と配布
 - ・各種計画概要版の配布
 - ・啓発用DVDの貸出
- 健康マイレージ事業（県との共同事業）
ウォーキングを楽しく続けて、健康づくりが進められるように支援した。
参加者数 2,191人
- 地区担当保健師活動
地区の特性を生かした保健活動を実施した。
- ・健康かわごえ推進プランの啓発
 - ・よろず健康相談の実施
 - ・子育てサロンにおける健康相談、講話の実施

がん検診 (健康管理課)

280,551,673 円

○ がん検診

健康増進法に基づき、主に40歳以上の方を対象に、総合保健センターにおいて実施する施設検診、検診バスが公民館などを巡回して実施する集団検診、市内の委託医療機関において実施する個別検診の3形態により各種のがん検診を実施した。

※子宮頸がん検診は20歳以上、前立腺がん検診・胃がん（内視鏡検査）は50歳以上。
がん検診の実施結果

区 分	対象者数	受診者数	受診率	異常認めず	要精密検査者数
胃がん（エックス線）	100,258人	6,496人	6.5%	4,739人	363人
胃がん（内視鏡検査）	87,245人	2,243人	—	2,093人	73人
肺がん	100,258人	2,583人	2.6%	2,452人	129人
大腸がん	100,258人	22,369人	22.3%	20,276人	2,093人
子宮頸がん	77,455人	5,159人	12.5%	5,009人	146人
乳がん	62,149人	6,031人	18.2%	5,512人	423人
前立腺がん	33,863人	9,673人	28.6%	8,860人	807人

※乳がん、子宮がん検診は受診間隔が2年に1回のため、受診率は次のとおりとなる。
(前年度受診者数+当該年度受診者数-2年連続受診者数) ÷ 当該年度対象者数 × 100

○ 新たなステージに入ったがん検診の総合支援事業

特定の年齢の方に無料クーポン券を送付し、子宮頸がん検診、乳がん検診の受診を勧奨することにより、がんの早期発見、正しい健康意識の普及、啓発を図った。

区 分	対象者数	利用者数	利用率	対象者
子宮頸がん	1,918人	147人	7.7%	20歳（平成30年4月1日時点）の女性
乳がん	2,447人	633人	25.9%	40歳（平成30年4月1日時点）の女性

成人健診(健康管理課)

12,171,717 円

○ 骨密度検診

健康増進法に基づき、骨密度検診の単独及びがん検診と組み合わせ、施設検診により実施した。

実施回数	受診者合計
164 回	2,919 人

○ 健康増進健康診査

健康増進法に基づき、40歳以上で社会保険に加入していない方を対象に特定健康診査と同等の健康診査を個別検診により実施した。

対 象 者	受診者合計
生活保護世帯に属する方	48 人
中国残留邦人等支援給付を受けている方	0 人

○ 肝炎ウイルス検査

特定感染症検査等事業としてB型、C型肝炎検査を個別検診及び施設検診により実施した。

検査の種類	受診者数	陽 性	陰 性
B型肝炎	1,719 人	9 人	1,710 人
C型肝炎	1,720 人	1 人	1,719 人

○ 歯周病検診

健康増進法に基づき、個別検診により実施した。

対象者（平成30年4月1日の年齢）	受診者合計
40歳・45歳・50歳・55歳・60歳・65歳・70歳の方	206 人

○ 健康手帳交付

健康増進法に基づき、各人が健康診査等の結果を記録し、健康保持に役立てるものとして交付した。

区 分	新規交付	再交付	計
75歳以上	972 人	574 人	1,546 人
40～74歳	2,494 人	691 人	3,185 人
計	3,466 人	1,265 人	4,731 人

環境基本計画推進(環境政策課)

555,231 円

- 「川越市良好な環境の保全に関する基本条例」第10条に基づく川越市環境基本計画の進行を管理し、計画の推進を図るため、年次報告書「かわごえの環境」の作成等を行った。
- ・「かわごえの環境(第2号)」平成30年11月発行(450部)
 - ・本市の望ましい環境像を実現するために設立された、市民、民間団体、事業者及び市の4者によるパートナーシップ組織である「かわごえ環境ネット」の活動を支援し、環境保全活動に関する情報提供、普及・啓発等を推進した。
会員数189(平成31年2月現在)
 - ・市民参加による「市民環境調査」を行い、市内の環境に関するデータを収集すると共に、参加者が身近な環境について考えるきっかけとした。平成26年度から、気温等観測調査を継続的に実施しており、平成30年度も同じテーマで実施した。
- 成果・効果等
- ・環境基本計画の進行を管理し、総合的かつ計画的に本市の環境の保全に関する施策を推進した。
 - ・市民等との協働による環境保全の取組を推進した。

環境学習推進(環境政策課)

241,565 円

- 「川越市良好な環境の保全に関する基本条例」第19条(環境教育及び学習の推進等)の主旨をふまえて、市民の環境保全に関する主体的な学習活動を推進するため、環境月間のポスターコンクール(6月)、星空観察の集い(夏季・冬季各1回)、こどもエコクラブの活動支援等を実施した。
- ・環境月間ポスターコンクール
応募者数 438名(小学生353名、中学生85名)
入選作品展示会(エコプロダクツ川越2018会場内)来場者数 1,222名
入選作品の一部を掲載したカレンダーの作成部数 650部
 - ・星空観察の集い
夏季参加者数 35名、冬季参加者数 34名
 - ・こどもエコクラブの活動支援
登録クラブ数 3クラブ、会員数 計32名
研修会(東京都八王子市・高尾森林ふれあい館)参加者数 11名(2クラブ)
活動発表会(かわごえ環境フォーラム内)参加者数 11名(2クラブ)
- 成果・効果等
- ・市民の環境保全に対する関心を高めるとともに、環境学習活動の推進を図ることができた。

(項) 1 保健衛生費

(目) 10 環境衛生費

節電推進(環境政策課)

745,256 円

- 第二次川越市地球温暖化対策実行計画(区域施策編)の年次報告書の発行
地球温暖化対策の推進に関する法律及び川越市地球温暖化対策条例等に基づいて策定した「第二次川越市地球温暖化対策実行計画(区域施策編)」の進捗状況を公表するための年次報告書を発行した。
- 第三次川越市地球温暖化対策実行計画(区域施策編)の推進
パリ協定の採択やこれに伴う国の温室効果ガス排出削減目標との整合性を図るため、令和2年度までを計画期間としていた「第二次川越市地球温暖化対策実行計画(区域施策編)」を改定し、平成30年度から令和12年度までを計画期間として策定した「第三次川越市地球温暖化対策実行計画(区域施策編)」に位置づけられている各種事業を推進した。
- 第四次川越市地球温暖化対策実行計画(事務事業編)の推進
計画に基づき、市の事務事業から排出される温室効果ガス排出量の削減を図った。平成30年度の全公共施設から排出される温室効果ガス排出量は71,021t-CO₂で、基準年度(平成26年度)と比較すると、約10,757t-CO₂増加した。
- 成果・効果等
計画に位置づけられている省エネを始めとする環境配慮の取組を広く実施したことにより、市域からの温室効果ガスの排出抑制を推進した。

(項) 1 保健衛生費

(目) 10 環境衛生費

環境マネジメントシステム推進(環境政策課)

110,814 円

- 「川越市環境マネジメントシステム」により、市の活動を管理・推進し、環境に与える影響について継続的に改善を図った。
平成29年度の実施報告書を作成し公表した。
- 成果・効果等
市の活動に伴う環境負荷への抑制の推進が図られた。

再生可能エネルギー推進(環境政策課)

14,541,189 円

○ 再生可能エネルギー機器等普及促進事業

地球環境の保全、環境への負荷の低減を図るため、自ら居住する住宅に太陽光発電システム、太陽熱利用システム、エネファーム、蓄電池を設置するものに対し、太陽光発電システム1件当たり40,000円(出力が4kW以上のもの)、太陽熱利用システム1件当たり18,000円、エネファーム1件当たり50,000円、蓄電池1件当たり100,000円(容量が4kWh以上のもの)の補助金を交付した。

平成30年度の補助実績は、太陽光発電システム127件で5,080,000円、太陽熱利用システムが2件で36,000円、エネファームが10件で500,000円、蓄電池が81件で8,100,000円、合計13,716,000円であった。

○ 公共施設太陽光発電導入事業(予算は該当課)

太陽光発電システム(再生可能エネルギー)の普及促進を図り、地球温暖化防止に貢献するため、公共施設で太陽光発電システムを積極的に率先導入している。

平成30年度末現在、87施設1,486.8kWのシステムを設置した。

○ 成果・効果等

環境にやさしい再生可能エネルギーの活用により、温室効果ガス排出量の抑制に貢献した。

かわごえ環境推進員制度(資源循環推進課)

6,413,302 円

○ かわごえ環境推進員制度

延860名の推進員が、ごみゼロ運動・自治会のイベント等を通じて、清掃活動やごみの分別指導・啓発活動を実施し、地域の環境美化及びごみの減量・資源化の推進を図った。

大気汚染対策(環境対策課)

51,637,534 円

- 大気汚染の常時監視を大気汚染測定局4局(川越、高階、霞ヶ関、仙波)で行い、環境基準の達成状況を把握した。
- 有害大気汚染物質のモニタリング調査を、大気汚染測定局3局(川越、高階、仙波)で行い、環境基準及び指針値を達成していることを確認した。
- 大気中のダイオキシン類調査を市内5地点で年4回実施し、環境基準を達成していることを確認した。
- 大気汚染防止法、ダイオキシン類対策特別措置法及び埼玉県生活環境保全条例に基づき、延288事業所に対して立入検査を実施し、大気への汚染防止を図った。
- 川越測定局において、大気中のアスベストモニタリング調査を実施し、状況を把握した。
また、特定粉じん排出等作業(アスベスト除去等)に関して13件の届出があり、大気汚染防止法に基づき、延19回立入検査による指導を行い、飛散防止を図った。
- 県南西部地区において、光化学スモッグ予報は4回、同注意報は2回発令され、防災無線等により市民への周知を行った。
- 特定化学物質の環境への排出量の把握等及び管理の改善の促進に関する法律(PRTR法)に基づく85事業所及び埼玉県生活環境保全条例に基づく87事業所の特定化学物質取扱量等について把握した。
- 大気中放射線量の定点測定を市内14地点で実施し、汚染状況を把握した。
また、公共施設等の除染箇所の継続測定を実施した。
- 放射線測定器の貸出し事業を実施した。
貸出し件数 10件
- 市民持ち込み食品の放射性物質測定を実施した。
測定件数 4件

(項) 1 保健衛生費

(目) 1 1 公害対策費

水質汚濁対策(環境対策課)

17,697,017 円

- 河川等26地点において調査を実施し、公共用水域の水質状況を把握した。
- 地下水の水質監視のため、市内22地点の井戸で地下水の水質調査を実施し、有害物質による汚染状況を把握した。
- 河川底質調査を入間川、小畔川、新河岸川及び不老川の4地点で実施し、公共用水域の状況を把握した。
- 水質汚濁防止法、埼玉県生活環境保全条例に基づき延276事業所に立入検査を実施し、排水基準を超過した延27事業所に改善指導を行い、公共用水域の保全を図った。
- 河川への油の流出や魚のへい死等の水質異常が26件発生したため、関係機関と協力して原因調査、被害拡大防止対策、発生源への改善指導を行い、公共用水域の保全を図った。
- ダイオキシン類について、河川水及び底質で3地点、地下水で1地点の調査を行い、環境基準を達成していることを確認した。

(項) 1 保健衛生費

(目) 1 1 公害対策費

その他の公害対策(環境対策課)

1,953,875 円

- 受付した苦情件数は88件で、現地調査及び発生源への指導を実施した。

・大気関係	13件	・騒音関係	41件	・その他	1件
・水質関係	1件	・悪臭関係	27件		
・土壌関係	0件	・振動関係	5件		
- 市内の主要幹線道路の自動車騒音について調査を実施し、環境基準の達成状況を把握した。

(項) 1 保健衛生費

(目) 1 1 公害対策費

土壌汚染対策(環境対策課)

803,220 円

- 特定有害物質によって汚染されているおそれがある土地について、2件の土壌汚染状況調査の結果の報告を受け、土壌汚染がないことを確認した。
- 土壌のダイオキシン類調査について、市内2地点で実施し、環境基準を達成していることを確認した。
- 土壌中の放射性物質について、市内14地点で調査し、汚染状況を把握した。

緑地保全(環境政策課)

21,517,732 円

- 市内のまとまった樹林地を保全するため、保存樹木や保存樹林の指定を行い、所有者に対し、奨励金を交付した。また、市民の森の維持管理を行った。
- ・保存樹木 183本
 - ・保存樹林 410,422.09㎡
 - 市街化区域 71,171.54㎡
 - 市街化調整区域 339,250.55㎡
 - ・市民の森清掃業務委託
 - ・市民の森除草等業務委託
 - ・市民の森樹林管理等業務委託
 - ・新河岸川堤樹木害虫駆除業務委託(152本、薬剤散布2回)
- 「鳥獣保護管理法」及び「外来生物法」に基づき、傷病鳥獣の保護、有害鳥獣捕獲の申請に関する許可及びアライグマの防除を行った。なお、アライグマ等の捕獲については、平成26年度から特定外来生物等捕獲業務委託により実施している。
- ・傷病鳥獣の保護件数 0件
 - ・有害鳥獣捕獲申請許可件数 19件
 - ・アライグマ防除頭数 115頭
- 生物多様性の重要性を多くの市民に理解してもらうことを目的とした講座「かわごえの生き物をたずねて」を1回開催した。
- ・講座修了者 33人
- 市民に川越に生息する生き物について知ってもらうこと、生き物の調査方法を学んでもらい、平成29年度より開始したかわごえ生き物調査の調査員の育成、募集をすることを目的とした「かわごえ生き物調査会」を1回開催した。
- ・講座修了者 11人
- 市民に庭木に関する知識及び正しい剪定方法を学んでもらうことを目的とした「庭木の手入れ講座」を1回開催した。
- ・講座修了者 30人
- 成果・効果等
市内における自然環境の保全及び市民への憩いの場の提供が図れた。

緑化推進(環境政策課)

7,540,272 円

- 川越市緑の基本計画に基づき、以下の緑化推進事業を実施した。
- 苗木配布 295本
つばさ館まつり2018で実施した。
会場：環境プラザ(つばさ館)
- 市民花壇の指定
- ・新設 2箇所
(笠幡駅駅前広場、ふじくらふれあい花広場)
 - ・廃止 0箇所
 - ・現計 83箇所
- 緑の募金交付金(家庭募金)緑化事業 1箇所
(ウエスタ川越緑化工事)
- ゴルフ緑化促進会委託金緑化事業 1箇所
(泉町公園)
- みどりの補助金交付事業
- | | | | | |
|--------------|------|----|------|-------|
| ・生け垣設置補助 | 設置件数 | 2件 | 設置距離 | 18.0m |
| (ブロック塀等撤去補助) | 撤去件数 | 1件 | 撤去距離 | 7.0m |
| ・屋上緑化補助 | 設置件数 | 0件 | 設置面積 | 0.0㎡ |
| ・駐車場緑化補助 | 設置件数 | 1件 | 設置面積 | 45.0㎡ |
- 緑のカーテン普及啓発事業
- ・公共施設モデル事業 本庁舎、保育園、小中学校 他 70施設
 - ・自治会館モデル事業 自治会館 17施設
 - ・緑のカーテンフォト展 応募数：個人1点、事業所1点
- 成果・効果等
市内の緑化推進及び市民の緑化意識の啓発を行い、緑豊かなまちづくりの推進が図れた。

(項) 1 保健衛生費

(目) 13 葬祭事業費

斎場等運営管理(斎場)

301,079,474 円

- 斎場の適切かつ効率的な運営に努めた。

使用許可件数及び使用料

区 分		件数	うち免除	使用料
火 葬	市内居住者	3,169 件	－ 件	無料
	市外居住者	605 件	－ 件	28,768,000 円
小動物火葬	市内居住者	979 件	－ 件	7,896,000 円
	市外居住者	89 件	－ 件	1,442,000 円
式 場	通夜等及び告別式	477 件	4 件	18,920,000 円
	告別式のみ	68 件	0 件	1,360,000 円
待合室	市内居住者	2,767 件	23 件	5,747,000 円
	市外居住者	489 件	0 件	1,980,000 円
霊 安 室		316 件	9 件	868,500 円
合 計		8,959 件	36 件	66,981,500 円

- 旧斎場の解体工事及び跡地活用のための測量等を実施した。

旧川越市斎場解体工事 97,977,600円
 (仮称)旭町1丁目公園測量業務委託 3,661,200円

(項) 1 保健衛生費

(目) 13 葬祭事業費

市民聖苑やすらぎのさと管理(斎場)

152,831,673 円

- 市民聖苑やすらぎのさとの適切かつ効率的な運営に努めた。

使用許可件数及び使用料

区 分		件数	うち免除	使用料
式 場	通夜等及び告別式	1,088 件	3 件	44,234,000 円
	告別式のみ	80 件	1 件	991,000 円
法 要 室		215 件	0 件	908,750 円
霊 安 室		505 件	4 件	1,687,500 円
合 計		1,888 件	8 件	47,821,250 円

(項) 2 清掃費

(目) 1 清掃総務費

集団回収の促進(資源循環推進課)

45,140,578 円

- 集団回収促進事業

実施団体への報償金を交付することで、集団回収事業を促進し、ごみの減量・資源化を図った。

実施団体数 309団体 回収量 6,129,126kg

ごみ減量等推進(資源循環推進課)

1,789,254 円

○ 生ごみ処理機器購入費補助

生ごみ処理機器の購入費補助を実施し、家庭から発生する生ごみの自家処理を促進することで、ごみの減量・資源化を図った。

コンポスト 47基 EM容器 8基 電気式処理機 32基

○ 布類回収事業

布類の拠点回収を実施し、ごみの減量・資源化を図った。

実施箇所数 ・布類拠点会場 延96箇所
 ・常設会場 1箇所 (環境プラザつばさ館)

再生利用量 125.14t

可燃ごみの減量・資源化を促進するため、布類の収集拡充モデル事業(月1回の定時収集)を実施した。

実施地域 ・名細支会及び霞ヶ関北支会

実施期間 ・4月～3月

再生利用量 50.48t

○ 小型家電回収事業

小型家電のBOX回収等を実施し、ごみの減量・資源化を図った。

実施箇所数 ・BOX設置 10箇所

再生利用量 0.67t

○ エコストア・エコオフィス認定

環境に配慮した活動を行う事業者を認定し、地球環境の保全を推進するとともに、ごみの減量・資源化を図った。

エコストア 83店 エコオフィス 47事業所

ゴールドエコストア 6店 ゴールドエコオフィス 28事業所

○ 施設案内業務

小学校社会科見学や各種団体の施設見学を実施し、循環型社会及びごみの減量・資源化への啓発を図った。

来館者数 50,631名 (内、団体見学 63団体 2,684名)

○ リサイクル体験講座・各種イベント

不用になった布類やペットボトル等を使ったリサイクル体験講座やイベントを開催し、リサイクルへの啓発を図った。

リサイクル体験講座 37回 567名参加

イベント 2回 3,641名参加

エコプロダクツ川越2018(7月22日開催)

つばさ館まつり2018(11月18日開催)

○ 粗大ごみの戸別軒下収集

集積所に出せない粗大ごみの戸別軒下収集(予約制・有料)を実施した。なお、高齢者や障害者については、粗大ごみ搬出支援(サポート)を実施した。

収集件数 4,737件 収集点数 9,492点

内サポート件数 259件 内サポート点数 635点

○ 家具再生及び展示頒布(販売)

粗大ごみのうち、再生可能な家具の修理・展示頒布(販売)を実施し、リサイクルへの啓発を図った。

頒布した家具 1,240点

○ 不用になった衣類や雑貨類、本の引取り及び頒布(販売)

不用になった衣類や雑貨類、本の引取り及びつばさ館での頒布(販売)を実施し、再使用(リユース)への啓発を図った。

頒布した不用品 衣類 22,996点 雑貨類 20,505点 本 12,126点

○ 3R推進とごみの散乱防止ポスターコンクール

市内の小・中学生を対象とした「3R推進とごみの散乱防止ポスター」の募集と入賞作品の展示会を実施し、環境問題への啓発を図った。

応募件数 1,007件

展示会 10月2日～11月30日、つばさ館にて優秀作品を展示。

○ 自転車再生及び展示頒布(販売)

留置期間切れの放置自転車のうち、再生可能な自転車の分解修理・展示頒布(販売)を実施し、リサイクルへの啓発を図った。

頒布した自転車 391点

(項) 2 清掃費

(目) 1 清掃総務費

清掃一般事務(資源循環推進課)

19,314,647 円

○ 家庭ごみの分け方出し方・収集日程表

ごみの分別・排出方法、収集日程を市民に分かりやすく周知・徹底するため毎年度「家庭ごみの分け方出し方・収集日程表」を市民に全戸配布している。

作成部数 175,000部

○ 平成30年度のごみ排出量は次のとおりであった。

(単位：t)

可燃ごみ	不燃ごみ 有害ごみ	びん かん ペットボトル	粗大ごみ	その他 プラスチック 製容器包装	紙類	布類	小型 家電類	合計
87,871.83	3,925.39	4,231.93	254.82	4,014.51	3,521.57	175.61	0.67	103,996.33

○ 川越市廃棄物減量等推進審議会

審議会を1回開催した。平成29年度減量・資源化施策の取組について報告した。

(項) 2 清掃費

(目) 2 塵芥処理費

焼却灰等再資源化及び最終処分委託(環境施設課)

274,790,748 円

○ 焼却灰等再資源化及び最終処分委託

焼却灰等再資源化事業を実施し、ごみ焼却施設から発生する焼却灰等の有効活用と最終処分場の延命化を図った。

ごみ処理施設	焼却灰等の資源化量(t)	委託料(円)
東清掃センター	2,084.83	78,473,459
資源化センター	3,860.86	100,194,812
計	5,945.69	178,668,271

浄化槽管理指導(環境対策課)

6,465,432 円

○ 浄化槽維持管理啓発事業

浄化槽の管理者宅を訪問し、保守点検・清掃・法定検査の実施状況について調査・啓発を行うことにより、浄化槽の適正管理を促進し、公共用水域の水質保全を図った。

訪問数 323件

○ 合併処理浄化槽設置整備補助

単独処理浄化槽等から合併処理浄化槽へ転換をする個人に対し補助金を交付することにより、生活排水の適正処理が進み、公共用水域の水質保全を図った。

設置補助（単独処理浄化槽等からの転換） 7基 3,030,000円

設置補助（建築確認申請を伴う転換） 1基 120,000円

処分費補助（単独処理浄化槽等撤去費） (8基) 320,000円

配管費補助 (8基) 1,200,000円

合計 8基 4,670,000円

○ 合併処理浄化槽維持管理補助

個人で合併処理浄化槽を設置している者に対し、維持管理費用の一部を補助することにより、適正な維持管理が促進され、公共用水域の水質保全を図った。

補助件数 144件 1,111,000円

指導・監視事務(産業廃棄物指導課)

13,698,124 円

○ 産業廃棄物指導・監視業務について

産業廃棄物の適正処理を確保するため、産業廃棄物排出事業者、産業廃棄物許可事業者、PCB廃棄物保管事業者を対象に、廃棄物の処理及び清掃に関する法律に基づく立入検査を実施し、違反を発見した場合には適正化のための指導を行った。

・ 産業廃棄物排出事業者への立入検査件数	46件
・ 産業廃棄物許可事業者への立入検査件数	82件
・ PCB廃棄物保管事業者への立入検査件数	38件
・ 文書勧告件数	0件

○ 産業廃棄物不法投棄等監視業務について

1 廃棄物等監視員による監視

廃棄物の不法投棄など、不適正処理の未然防止や早期発見、さらには、不法投棄された廃棄物等の撤去・回収に向けた行為者等の調査など、行政指導の円滑化を図るため、警察官OBで構成する廃棄物等監視員による監視パトロールや立入検査等を実施した。

・ 不適正処理懸念事業所への立入（面談）件数	48件
・ パトロール中の野外焼却指導件数（指導票による）	32件

2 民間委託による監視

廃棄物の不法投棄など、不適正処理事案を早期に発見し、迅速かつ的確な対応を図るため、民間の警備保障会社へ監視パトロールを委託した。

・ 廃棄物の不法投棄等発見に係る報告件数	50件
----------------------	-----

西清掃センター解体(環境施設課)

841,576,000 円

○ 西清掃センター解体工事

平成28年度から平成30年度までの3箇年度の継続事業にて、西清掃センター解体工事を実施した。

○ 西清掃センター解体工事監理業務委託

西清掃センター解体工事に係る工事監理業務委託を実施した。

(款) 5 労働費

(項) 1 労働費

(目) 1 労働総務費

芳野台体育館運営管理(雇用支援課)

10,507,000 円

- 指定管理施設として公益財団法人川越市勤労者福祉サービスセンターが指定管理を行い、施設の効率的な運営と市民のスポーツの振興に努めた。

利用状況

利用内容		利用件数	利用人数	収入額
体育競技を 目的とした 利用	1/6面	55件	152人	48,500円
	1/3面	459件	8,109人	953,600円
	全 面	487件	11,585人	1,089,000円
集会等を目的とした利用		1件	300人	6,800円
合 計		1,002件	20,146人	2,097,900円

放送設備の利用	1件	—	1,600円
---------	----	---	--------

(項) 1 労働費

(目) 1 労働総務費

サンライフ川越運営管理(雇用支援課)

24,555,000 円

- 指定管理施設として公益財団法人川越市勤労者福祉サービスセンターが指定管理を行い、施設の効率的な運営と勤労者の福祉の増進に努めた。

利用状況

	利用件数	利用人数	収入額
講習室1	337件	3,938人	297,250円
講習室2	102件	1,125人	103,500円
トレーニング室	7,720件	7,720人	1,934,900円
研修室1	422件	5,505人	212,250円
研修室2	365件	4,255人	144,000円
和室1	128件	849人	42,500円
和室2	107件	580人	16,500円
会議室	178件	2,632人	84,000円
合 計	9,359件	26,604人	2,834,900円

付属設備品	4件	—	2,000円
-------	----	---	--------

(項) 1 労働費

(目) 1 労働総務費

勤労者総合福祉推進(雇用支援課)

51,632,897 円

- 公益財団法人川越市勤労者福祉サービスセンター事業補助
 中小企業が自ら実施することが困難な総合的福祉事業を実施する公益財団法人川越市勤労者福祉サービスセンターに補助金を交付し、勤労者の福祉向上に努めた。
 補助金額 27,890,000円
 (加入事業所数 218事業所 会員数 1,716人 ※平成30年度末現在)
- 中小企業退職金共済掛金補助
 中小企業退職金共済制度の掛金に応じて事業主に補助を行い、中小企業の育成及び従業員の福祉の増進を図った。
 補助金額 23,567,479円 (事業所数 283事業所 人数 1,747人)
- 事業所従業員定期健康診断料補助
 事業所従業員の定期健康診断受診料の補助を行い、勤労者の健康管理の促進を図った。
 補助金額 175,418円 (事業所数 9事業所 人数 73人)

(項) 1 労働費

(目) 1 労働総務費

勤労者住宅資金融資・生活資金預託(雇用支援課)

24,847,000 円

- 勤労者生活資金融資預託
 勤労者が中央労働金庫から円滑な融資を受けられるようにするため、運用資金として預託金を預託した。
 中央労働金庫川越支店 預託金額 12,000,000円
- 勤労者住宅資金融資預託
 勤労者の生活の安定を図るため、市内の住宅取得者に対し行った融資の融資残高に対し預託金を預託した。(平成23年3月31日廃止、既融資分の預託のみ)
 中央労働金庫川越支店など 6行14支店
 預託金額 12,847,000円 融資件数 36件 融資残高 64,264,589円

(項) 1 労働費

(目) 1 労働総務費

労働一般事務(雇用支援課)

4,139,100 円

○ 労働相談

勤労者が安心して働くことのできる環境づくりと、事業者の雇用管理の充実等に資するため、労働相談を実施した。

24回開催 相談件数 11件

○ 労働法啓発講座の開催

勤労者及び事業者等を対象に労働や安全衛生に関する知識を学ぶ講座を実施した。

5講座 8回開催 延受講者数 343人

○ 高校生を対象とした労働法出前セミナーの開催 [地方創生]

高校生を対象に労働法の基本的な知識と労働トラブルに遭った場合の対処法などを学ぶセミナーを実施した。

3校 3回開催 受講者数 714人

(項) 1 労働費

(目) 1 労働総務費

就労支援事業(雇用支援課)

11,603,514 円

○ 川越しごと支援センターの運営

市民の就労を支援するため、川越しごと支援センターにおいて相談やセミナー等を実施した。

・ 利用状況

センター来所人数 6,146人

しごと相談件数 495件

ハローワークコーナー窓口利用件数 3,156件

職業紹介件数 1,704件

就職件数 264件

・ 就労支援セミナーの開催 [地方創生セミナー含む]

求職者が就職へ向けたスキルアップを図るためのセミナーを開催した。

14講座 79回開催 延受講者数 1,234人

○ 若年未就労者向け支援事業

厚生労働省により設置された「かわごえ若者サポートステーション」と連携し、「働くことに踏み出せない」未就労の若年者を持つ保護者に、就労に向けた相談とセミナーを開催した。

保護者 相談 22回開催 延相談人数 73人

セミナー 2回開催 延受講者数 27人

○ 就職面接会の開催

川越公共職業安定所や近隣市と共催で就職面接会を開催した。

若者就職面接会	1回	参加事業所	34社	参加求職者	65人
障害者就職面接会	2回	参加事業所	40社	参加求職者	196人
福祉の仕事就職面接会	1回	参加事業所	33社	参加求職者	100人
保育士就職面接会	1回	参加事業所	25社	参加求職者	31人

○ 障害者雇用奨励金の交付

市内在住の障害者を一定期間雇用した市内中小企業に奨励金を交付した。

申請事業所 5事業所 雇用人数 7人

(款) 6 農林水産業費

(項) 1 農業費

(目) 1 農業委員会費

農業振興(農業委員会事務局)

260,039 円

○ 農政広報活動

広報「川越農委スポット情報」を発行、全農家と関係機関へ配布し、農業に関する知識や農業委員会活動の情報を伝えた。

- ・発行回数 2回(平成30年7月号・平成31年1月号)
- ・発行部数 各6,100部

○ 相続税・贈与税の納税猶予に関する証明書

- ・納税猶予に関する適格者証明書
7件 56筆 444.6a
- ・3年毎の引き続き農業経営を行っている旨の証明書
85件 600筆 4,958.6a
- ・相続税の納税猶予に係る20年目の特例農地の利用状況確認書
63件 478筆 4,009.4a

(項) 1 農業費

(目) 1 農業委員会費

農業委員会事務(農業委員会事務局)

24,844,657 円

○ 各種会議開催

- ・総会 13回
- ・委員協議会 1回
- ・運営委員会 14回

○ 農地法に基づく事務処理

区分		件数	筆数	面積
第3条	所有権移転	50件	134筆	1,003.4a
	使用貸借権設定	0件	0筆	0a
	賃借権設定	1件	1筆	16.8a
第4条	自己転用	102件	174筆	448.9a
第5条	売買等転用	334件	661筆	2,202.2a
第18条	合意解約	11件	18筆	148.7a

○ 農業経営基盤強化促進法に基づく処理

区分	件数	筆数	面積
農用地利用集積申出の審査	168件	454筆	4,172.5a

○ 農地台帳整備

市内の農地を所有している者を対象に耕作状況等の補足調査を平成30年9月に実施し、農地台帳を整備した。

- ・農家戸数 3,290戸
- ・経営耕地面積 321,587a

○ 農政に係る意見提出等

川越市の農業の発展拡充について、県及び市に対し意見提出・要望を行った。

(項) 1 農業費

(目) 2 農業総務費

グリーンツーリズム整備推進(農政課)

11,850,300 円

○ グリーンツーリズム整備推進 [地方創生]

川越市まち・ひと・しごと創生総合戦略のプロジェクトである「蔵inガルテン川越」について、農業ふれあいセンター改修に向けた基本設計や地質調査を行うとともに、農園工事に向けた測量等を実施した。

- ・蔵inガルテン川越拠点施設改修工事基本設計業務委託 4,158,000円
- ・蔵inガルテン川越拠点施設地質調査業務委託 4,827,600円
- ・鴨田ふれあい農園測量業務委託 2,775,600円

(項) 1 農業費

(目) 3 農業振興費

園芸特産振興(農政課)

7,829,199 円

○ 川越産農産物のブランド化事業 [地方創生]

1 川越産農産物ブランド化事業費補助金 4,200,000円

川越の地域資源を活用し、川越産農産物の付加価値や知名度の向上を図るため、川越産農産物ブランド化連絡会及びくらしをいろどるFarmer's Market実行委員会に対して補助金を交付するとともに、その活動を支援した。

(主な活動内容)

- ・川越産農産物の直売イベントを実施(12/2、ウエスタ川越)
- ・川越産農産物のロゴマークグッズ作成(シール、のぼり旗、POP)
- ・農業者と商業者による異業種交流会を実施(2/12)
- ・紅赤120年記念事業のサポートを実施

2 地場農産物消費拡大事業費補助金 741,690円

学校給食へ川越産サツマイモを提供した川越いも研究会に対して補助金を交付した。

川越市葡萄生産組合が実施した農産物のPRグッズ作成に対して補助金を交付した。

(項) 1 農業費

(目) 5 農地費

土地改良事業(農政課)

110,823,829 円

○ 優良農地を保全し、より安定的な農業振興を進めるため、農業生産基盤の整備を行うための補助事業等を実施し、生産性の向上と労力の軽減を図った。

- ・川越市土地改良事業補助規則に基づく補助金 13件 12,059,000円
- ・今福上地区農村地域防災減災事業(詳細設計及び工事) 1地区 30,512,160円
- ・埼玉型ほ場整備事業(下小坂・平塚地区)負担金 1地区 20,824,500円
- ・埼玉型ほ場整備事業(久下戸地区)計画策定負担金 1地区 2,381,400円
- ・多面的機能支払交付金 11組織 40,982,479円
- ・用排水路等整備交付金 1団体 3,000,000円

(項) 1 農業費

(目) 6 農業ふれあいセンター管理費

農業ふれあいセンター運営管理(農政課)

14,860,124 円

○ 農業の総合的な研修の場、消費者との交流の場としての管理・運営を実施した。

・農業ふれあいセンター(施設)利用状況

区分	利用人数
研修室兼視聴覚室	3,978人
会議室	2,049人
農産加工室	3,196人
和室	5,587人
多目的ホール	22,300人
営農研究室	16人
合計	37,126人

・農業ふれあいセンター事業実施状況

かわごえ春の農業まつり2018	開催日 4月29日	来場者数 3,900人
農業ふれあいセンターまつり2018	開催日 11月23日	来場者数 2,800人

(款) 7 商工費

(項) 1 商工費

(目) 2 商工振興費

商店街振興対策補助(産業振興課)

17,859,000 円

- 商店街団体等が行う共同施設の整備や共同事業等に対して補助を行った。

事業名	件数	補助金額
共同施設の新設・改修事業	2 件	826,000 円
照明施設等の維持管理事業(電気料補助)	37 件	3,966,000 円
駐車場運営事業	3 件	955,000 円
埼玉県の商店街等施設整備事業補助金対象事業	3 件	7,223,000 円
共同販売促進事業	17 件	2,193,000 円
IT化推進事業	1 件	866,000 円
商店街空き店舗対策事業	4 件	1,790,000 円
合 計	67 件	17,819,000 円

(項) 1 商工費

(目) 2 商工振興費

中小企業関係融資(産業振興課)

691,191,927 円

- 融資取扱金融機関及び埼玉県信用保証協会と連携し、事業所の規模や経営の状況、融資を受ける目的などに応じ、融資依頼を行った。

融資の状況

(金額単位：千円)

制 度 名	金融機関	預託金額	融 資 件 数	融資金額	
特別小口無担保 無保証人融資	38店	86,990	既融資	61 件	100,021
			新規融資	3 件	13,000
一般貸付融資	36店	269,560	既融資	206 件	370,788
			新規融資	11 件	89,550
中口事業資金融資	36店	239,790	既融資	53 件	203,346
			新規融資	1 件	20,000
認証等取得資金融資	36店	0	既融資	0 件	0
			新規融資	0 件	0
新規創業者 支援資金融資	38店	13,330	既融資	7 件	9,780
			新規融資	5 件	32,400
小規模企業者 セーフティ融資	38店	68,780	既融資	11 件	10,158
			新規融資	1 件	2,000
合 計		678,450	既融資	338 件	694,093
			新規融資	21 件	156,950
			総融資	359 件	851,043

(注) 新規融資は、依頼決定日を基準とする。

(注) 端数処理のため、合計は一致しない場合がある。

(金額単位：千円)

	金融機関	預託金額	融 資 件 数	融資金額	
商工組合中央金庫	1 店	10,000	既融資	54 件	4,516,082
			新規融資	3 件	75,000

(注) 中小企業者の事業資金の調達を円滑にし、健全な発展を支援するため、商工組合中央金庫に対し預託を行った。

○ 保証料補助

中小企業者が埼玉県信用保証協会へ支払った信用保証料について、保証料補助を行うことにより、中小企業者の負担軽減を図った。

保証料補助実績

区 分	件 数	補助率	補助金額	平均補助額
特別小口無担保無保証人融資	3 件	40%	145,320 円	48,440 円
一般貸付融資	10 件	40%	998,365 円	99,837 円
中口事業資金融資	1 件	40%	295,680 円	295,680 円
新規創業者支援資金融資	4 件	40%	184,300 円	46,075 円
小規模企業者セーフティ融資	1 件	40%	14,300 円	14,300 円
合 計	19 件	—	1,637,965 円	86,209 円

(項) 1 商工費

(目) 2 商工振興費

商工業振興(産業振興課)

71,020,182 円

○ 川越ものづくりブランドKOEDO E-PRO認定事業[地方創生]

市内の中小企業の工業製品・技術を4点、同ブランドKOEDO E-PROとして認定・表彰を行うと共に、それら認定品の情報発信を通じて販路開拓・拡大の支援を行った。

また、同ブランドの認定製品・技術PR補助金制度により、認定企業が実施したPR費用の一部について補助を行った。(補助率3分の2/上限20万円)

賞賜金 300,000円 (奨励賞10万円3点)

補助金 1,747,000円 (補助金申請件数11件)

○ 地域のしごと総合ポータルサイト運営事業 [地方創生]

川越商工会議所が構築した「地域のしごと総合ポータルサイト」の運営に係る経費に対し補助金を交付した。

補助金額 2,785,172円

地域のしごと総合ポータルサイト「川越きらり企業NAVI」掲載企業75社

○ 川越市創業支援事業[地方創生]

創業しようと考えている人を対象とした川越商工会議所実施の「川越創業スクール」やビジネスプランコンテスト開催に係る経費に対し、補助金を交付した。

補助金額 2,446,295円

スクール受講者 基礎講座18人のうち実践講座受講者11人 (1人が創業済み)

○ 川越市販路開拓支援事業[地方創生]

市内事業者の販路開拓を目的に川越商工会議所が実施した4つのセミナーに係る経費に対し補助金を交付した。

補助金額 510,991円

「売れる小売業の売場の作り方セミナー」参加者 20名

「おもてなし英会話セミナー」参加者 28名

「心に響く接客術セミナー」参加者 27名

「中小企業のための最新IT活用術」参加者 24名

○ 川越市住宅改修補助金

地域経済対策の一環として市内業者の振興を図るため、市内業者により住宅の改修を行った者に対し、予算の範囲内において補助を行った。

補助件数	307件
補助対象経費	523,193,484円
補助金総額	19,412,000円
1件あたりの平均補助額	63,231円

○ リノベーションによる空き店舗等再生事業[地方創生]

霞ヶ関北エリアにおける民間主導による空き店舗等の再生・活用の郊外型モデルの構築に向け、実際の空き店舗再生事業を通じて、担い手の育成を行った。

また、空き店舗や空き家などの所有者向けの講演会やワークショップイベントを開催し、意識啓発を行った。

業務委託料 9,463,608円（専門家への技術支援業務委託）

(項) 1 商工費

(目) 3 観光費

観光案内(観光課)

57,855,590 円

○ 観光プロモーション事業[地方創生] 1,262,291円

国内外における川越の認知度、及び訪問を促進することを目的として、観光プロモーションを実施した。

- ・ Visit Japan Travel & Mice Martへの参加
- ・ ツーリズムEXPOジャパンへの出展

○ みんなで支える観光基金活用事業 4,050,000円

みんなで支える観光基金を活用し、公衆無線LAN設備の構築、英語ボランティアガイド養成講座及び観光振興セミナーの開催、並びに海外向け観光プロモーション等を実施した。

- ・ 観光英語ボランティアガイド養成講座の開催
- ・ 喜多院に光回線設置、川越まつり会館他3箇所の光回線入替
- ・ 公衆無線LAN管路設置工事（喜多院）
- ・ 観光振興セミナーの実施
- ・ 海外向けプロモーション映像の放映
- ・ 訪日外国人向けフリーペーパー記事広告掲載

○ 観光案内所運営 47,404,367円

本市を訪れる観光客のために、川越駅、本川越駅、及び仲町の観光案内所において、観光案内を実施した。

観光案内所利用者数	平成30年度		平成29年度	
	総数	うち外国人	総数	うち外国人
川越駅	350,256人	31,452人	306,242人	28,428人
本川越駅	134,314人	14,865人	121,906人	12,376人
仲町	95,570人	4,027人	96,739人	5,056人
合計	580,140人	50,344人	524,887人	45,860人

(項) 1 商工費

(目) 3 観光費

小江戸川越観光推進協議会(観光課)

11,000,000 円

- 観光事業の推進や、「縁結び関連事業」(地方創生)を実施するため、小江戸川越観光推進協議会へ負担金を支出した。

【同協議会による主な事業】

- 1 夜寄るマップ制作協力 [地方創生]
- 2 小江戸川越周遊イベント「結」の開催 [地方創生]
- 3 観光プロモーション動画の撮影(新河岸川・喜多院など)
- 4 各観光事業に対する後援や補助
 - ・川越百万灯夏まつり負担金の支出
 - ・食と音と灯りの融合～Kawagoe REMIX～負担金の支出

(項) 1 商工費

(目) 3 観光費

川越まつり(観光課)

78,383,948 円

- 長い伝統と歴史を誇る川越まつりを保存し、全市的なまつりに発展させることを目的に川越まつり協賛会及び川越市囃子連合会へ補助を行った。

川越まつり協賛会 75,000,000円

川越市囃子連合会 900,000円

川越まつり(平成30年10月20日、21日)

- ・参加山車数 19台
- ・入込観光客 96万6千人

(項) 1 商工費

(目) 3 観光費

観光施設(観光課)

42,926,703 円

- 市庁舎来庁者用駐車場の管理事務

土日祝日等に有料で開放している市庁舎来庁者用駐車場の管理業務を行った。

平成30年度出庫台数

- ・北側駐車場…20,352台
- ・南側駐車場…31,389台

- 旧山崎家別邸公開に伴う維持管理等

平成30年度入場者数…15,517人

- 各公衆トイレ、鍛冶町広場及び元町休憩所の維持管理を行った。

川越まつり会館運営管理(観光課)

59,076,226 円

- 会館の効率的な管理・運営に努めた。
 - ・入館者数 97,565人
 - ・観覧料収入 17,414,240円
- 展示山車の入替を行った。
 - ・山車展示に伴う搬入・搬出手数料 1,847,800円
(4月25日、6月27日、8月22日、10月24日)
- 川越を訪れる観光客に日曜・祝日、川越まつり囃子の実演を行い、地域の伝統芸能をPRした。
 - ・延回数 134回
 - ・観覧者数 10,479人
- 効率的な運営のため、館内業務を委託した。
 - ・清掃業務委託 4,022,784円
 - ・受付・解説等業務委託 14,103,000円

(款) 8 土木費

(項) 1 土木管理費

(目) 1 土木総務費

道路管理(建設管理課) 25,304,029 円

- 道路法第28条に基づく道路台帳整備のため、平成29年度中に路線の認定・廃止及び道路新設・改良等により道路現況に変更が生じた路線の補正業務を行った。

対象延長 道路台帳図 15.10km

(項) 1 土木管理費

(目) 1 土木総務費

境界確認(建設管理課) 1,299,902 円

- 道路敷、水路敷の財産管理の適正化を図るため、境界確認を実施した。

区分	実施件数	実施延長
公用	8件	1,676m
一般	256件	6,231m
合計	264件	7,907m

- 個人等の分筆登記申請などに、境界確認を行った証明が必要なため、証明等を発行した。

証明件数 829件

(項) 1 土木管理費

(目) 1 土木総務費

道路敷地寄附補助(建設管理課) 25,142,210 円

- 川越市道路敷地寄附要綱に伴う補助金交付件数

処理件数	処理面積
116件	2,609.69m ²

(項) 1 土木管理費

(目) 1 土木総務費

地籍調査(建設管理課) 8,943,096 円

- 国土調査法に基づき、地籍の明確化及び土地に関する利活用の推進を図るため、土地所有者の立会いのもと一筆地調査を実施した。

調査地区 大字木野目の一部 調査面積 0.10km²

- 一筆地調査の成果を、県知事の認証を得て法務局に送付し登記した。

登記地区 大字南田島の一部 登記面積 0.17km²

- 境界が座標管理となり、万が一災害等により境界が消失しても、現地の復元が容易に行えることから、迅速にライフライン等の復旧ができるようになった。

(項) 1 土木管理費

(目) 2 建築指導費

建築確認(建築指導課)

13,685,174 円

○ 建築確認等処理状況

	川越市 確認済証 交付件数	川越市 中間検査合格証 交付件数	川越市 完了検査済証 交付件数	指定確認検査機関 確認済証交付 報告処理件数
建築物	38件	0件	33件	1,876件
建築設備	3件		4件	72件
工作物	11件		2件	26件

※確認件数・中間検査件数・完了検査件数には、計画通知を含む

○ 長期優良住宅建築等計画の認定処理件数 341件

○ 低炭素建築物新築等計画の認定処理件数 8件

○ 道路位置指定処理状況

申請件数	指定件数	道路総延長	道路総面積	利用宅地総面積
1件	1件	34.9m	151.11㎡	338.55 ㎡

○ 各種補助金交付状況

- ・ 既存建築物耐震診断補助金 3件
- ・ 既存建築物耐震改修補助金 1件
- ・ アスベスト含有調査事業補助金 2件

○ 建築確認等手数料 7,484,500円

(項) 2 道路橋りょう費

(目) 2 道路維持費

舗装整備(市道)(道路環境整備課)

25,637,040 円

○ 道路交通の安全確保と道路環境の改善を図るため、舗装整備を行った。

1 工事 ・ 舗装整備工事 4件 延長 640m

(項) 2 道路橋りょう費

(目) 2 道路維持費

側溝整備(市道)(道路環境整備課)

18,055,440 円

○ 道路交通の安全確保と道路環境の改善を図るため、側溝整備を行った。

1 工事 ・ 側溝整備工事 2件 延長 216.5m

(項) 2 道路橋りょう費

(目) 2 道路維持費

歩道整備 (市道) (道路環境整備課)

66,420,162 円

- 道路交通の安全確保と道路環境の改善を図るため、歩道整備を行った。
- | | | | | |
|------|----------|----|----|------|
| 1 工事 | ・ 歩道整備工事 | 3件 | 延長 | 283m |
|------|----------|----|----|------|

(項) 2 道路橋りょう費

(目) 2 道路維持費

維持補修 (市道) (道路環境整備課)

386,572,743 円

- 道路交通の安全確保と道路環境の改善を図るため、維持補修を行った。
- | | | | | |
|--------|--------------------|-------|----------|----|
| 1 業務委託 | ・ 道路維持補修業務委託 (その1) | | | 1件 |
| | ・ 道路維持補修業務委託 (その2) | | | 1件 |
| 2 工事 | ・ 交通信号機移設工事 | | 2件 | |
| | ・ 道路築堤改修工事 (その1) | | 1件 | |
| | ・ 道路築堤改修工事 (その2) | | 1件 | |
| | ・ 排水ポンプ場ポンプ修繕工事 | | 2件 | |
| | ・ 街路樹根上がり対策工事 | | 1件 | |
| | ・ 市道4481号線舗装整備工事 | | 1件 | |
| | ・ 単価契約工事 | 173箇所 | 延長9,114m | |

(項) 2 道路橋りょう費

(目) 2 道路維持費

電線類地中化 (道路環境整備課)

3,454,000 円

- 道路環境の改善・都市景観の向上と都市防災機能の向上を図るため、電線類の地中化を行った。
- | | | |
|--------|-------------------------------|----|
| 1 業務委託 | ・ 市道0003号線電線地中化 (道路) 管路改修工事委託 | 1件 |
| | ・ 市道0006号線電線地中化 (道路) 管路改修工事委託 | 1件 |
| | ・ 市道1342号線電線地中化 (道路) 管路改修工事委託 | 1件 |

(項) 2 道路橋りょう費

(目) 2 道路維持費

道路等維持管理(道路環境整備課)

311,394,576 円

○ 道路環境及び生活環境の改善を図るため、街路樹剪定、側溝清掃、道路等維持管理工事等を行った。

1 業務委託	・川越駅東口駅前交通広場清掃業務委託等	7件	
	・川越駅西口駅前広場清掃業務委託等	4件	
	・本川越駅西口駅前広場公衆便所ほか2箇所清掃業務委託	1件	
	・新河岸駅構内地下道ほか4箇所清掃業務委託	1件	
	・川越市新河岸駅自由通路清掃業務委託等	5件	
	・霞ヶ関駅自由通路管理業務委託等	2件	
	・霞ヶ関駅北口駐車場管理業務委託	1件	
	・地下横断橋等排水ポンプ設備保守点検業務委託等	2件	15箇所
	・冠水表示板保守点検業務委託	1件	6箇所
	・街路樹剪定管理業務委託	6件	5,172本
	・川越橋ほか除草業務委託	1件	17,760m ²
	・側溝清掃業務委託	2件	1,313m
	・雨水吸込槽清掃業務委託	3件	18箇所
	・川越市内道路照明灯保守点検業務委託	4件	3,090灯
	・本川越駅西口駅前公衆便所機械警備業務委託等	2件	
	・交通整理等業務委託	1件	
	・協定に伴う除雪等業務	1件	
2 工事	・道路照明灯建替工事	1件	17箇所
	・土のうステーション設置工事	1件	3箇所

(項) 2 道路橋りょう費

(目) 3 道路新設改良費

幹線道路(市道)整備(道路街路課)

192,612,919 円

○ 市内道路網の骨格を形成し、道路交通の円滑化を図るため、市道1・2級幹線道路の拡幅整備を行った。

1 業務委託	・測量等	3件	
2 工事	・道路工事	4件	工事延長902.2m

(項) 2 道路橋りょう費

(目) 3 道路新設改良費

生活道路(市道)改良(道路街路課)

184,400,907 円

○ 生活環境の向上を図るため、道路整備に関する要望や地域の実情等を精査し、生活道路の拡幅整備を行った。

1 業務委託	・測量等	4件	
2 工事	・道路工事	11件	工事延長1,268.0m

(項) 2 道路橋りょう費 (目) 3 道路新設改良費

広域幹線 (市道) 整備 (道路街路課) 66,808,636 円

- 川越市広域幹線道路網構想に位置付けている市道0023号線 ((仮称) 川越東環状線) の拡幅整備を行い、事業の進捗を図った。

1 工事 ・道路工事 1件 工事延長200.2m

(項) 2 道路橋りょう費 (目) 3 道路新設改良費

幹線道路 (市道) 整備 (用地) (用地課) 74,431,561 円

- 市内道路網の骨格を形成し、道路交通の円滑化を図るため、市道1・2級幹線道路の拡幅整備に伴う物件調査業務委託、用地買収を実施した。

1 業務委託 ・物件調査 3件
2 用地買収 ・用地取得 (埼玉県土地開発公社買戻含む) 17筆 取得面積 608.05m²
・物件移転補償 10件

(項) 2 道路橋りょう費 (目) 3 道路新設改良費

生活道路 (市道) 改良 (用地) (用地課) 48,442,043 円

- 生活環境の向上を図るため道路整備に関する要望や地域の実情等を精査し、生活道路の拡幅整備に伴う物件調査等業務委託、用地買収を実施した。

1 業務委託 ・物件調査、土地評価 2件
2 用地買収 ・用地取得 20筆 取得面積 1,508.19m²
・物件移転補償 6件

(項) 2 道路橋りょう費 (目) 3 道路新設改良費

広域幹線 (市道) 整備 (用地) (用地課) 68,469,035 円

- 川越市広域幹線道路網構想に位置付けている市道0023号線 ((仮称) 川越東環状線) について物件調査業務委託、用地買収を実施した。

1 業務委託 ・物件調査 3件
2 用地買収 ・用地取得 16筆 取得面積 669.22m²
・物件移転補償 16件

(項) 2 道路橋りょう費 (目) 3 道路新設改良費

主要地方道川越栗橋線交通安全施設整備 (用地) (用地課) 10,581,189 円

- 主要地方道川越栗橋線交通安全施設整備事業について、埼玉県から受託した業務を行った。

1 業務委託 ・物件調査、土地評価 5件

(項) 2 道路橋りょう費

(目) 4 橋りょう維持費

橋りょう維持補修(道路街路課)

43,894,440 円

○ 橋りょうの適切な維持管理を図るため、橋りょう長寿命化修繕計画に基づく補修設計業務委託、並びに補修工事等を行った。

- | | | | | |
|---|------|--------|----|-------|
| 1 | 修繕 | | 2件 | (2橋) |
| 2 | 業務委託 | ・定期点検等 | 2件 | (40橋) |
| | | ・補修設計 | 2件 | (3橋) |
| 3 | 工事 | ・補修工事 | 1件 | (1橋) |

(項) 2 道路橋りょう費

(目) 5 田島橋整備費

田島橋整備(道路街路課)

193,032,240 円

○ 東京オリンピックのプライオリティールート候補路線である、市道0074号線(笠幡地内)の交通の円滑化及び歩行者の安全性を確保するため、当該路線上に位置する田島橋の拡幅工事を行った(平成29年度から平成30年度までの2箇年継続事業)。

(項) 2 道路橋りょう費

(目) 6 焼米橋整備費

焼米橋整備(道路街路課)

56,173,566 円

○ 利便性向上を図るため、九十川に架かる焼米橋の上部工工事を行った(平成29年度から平成30年度までの2箇年継続事業)。

(項) 2 道路橋りょう費

(目) 8 脇田歩道橋耐震化事業費

脇田歩道橋耐震化(道路街路課)

6,862,320 円

○ 緊急輸送道路及び鉄道上に架かる脇田歩道橋について、震災時における安全性の向上を図るため、設計業務委託、並びに信号機移設工事を行った。(平成30年度から令和3年度までの4箇年継続事業)。

(項) 3 河川費

(目) 1 河川総務費

中小河川排水路整備(河川課)

103,517,688 円

○ 生活環境の向上を図るため、排水路等の整備を行った。

- | | | | | |
|---|------|-------------|-----|-------------|
| 1 | 業務委託 | ・測量 | 3件 | |
| | | ・内水対策施設基本設計 | 1件 | |
| 2 | 工事 | ・水路整備工事等 | 10件 | 工事延長 532.2m |

(項) 3 河川費

(目) 1 河川総務費

準用河川整備(河川課)

90,967,569 円

○ 準用河川の機能維持を図るため、改修工事等を行った。

1	業務委託	・ 詳細設計	2件		
		・ 地質調査	1件		
2	工事	・ 改修工事	1件	工事延長	90m

(項) 4 都市計画費

(目) 1 都市計画総務費

都市計画事務(都市計画課)

6,729,716 円

○ 今後の人口減少と超高齢社会を見据え、持続可能で安心して暮らせる都市づくりを進めるための「立地適正化計画」について、居住誘導に係る事項の追加改定を行った。

(項) 4 都市計画費

(目) 1 都市計画総務費

開発指導事務(開発指導課)

875,886 円

○ 都市計画法に基づく開発行為の許可、承認又は証明書等の交付を行った。

区 分		許可件数等 (件)	許可面積 (㎡)
法第29条 (変更許可を含む)	市街化区域	73	113,676
	市街化調整区域	231	102,386
法第42条		21	8,557
法第43条		41	15,288
適合証明		491	—
その他(法第37・45・47条)		571	—
合計		1,428	239,907

※開発行為等許可手数料収入

13,912,450 円

(項) 4 都市計画費

(目) 2 都市景観費

都市景観事務(都市景観課)

15,895,678 円

○ 11件の景観重要建造物について、所有者に対し保存に要する技術的援助を行い、その費用の一部を助成した。

○ 景観重要建造物の新規指定を1件行った。

(項) 4 都市計画費

(目) 2 都市景観費

伝建地区保存整備(都市景観課)

31,021,246 円

○ 保存事業として、伝統的建造物の修理2件、応急修理5件、景観事業1件、合計8件の補助事業を実施した。また、伝統的建造物の保存対策に係る調査を2件実施した。

(項) 4 都市計画費

(目) 2 都市景観費

歴史的建造物活用推進(都市景観課)

8,384,563 円

- 中心市街地の活性化並びに歴史的風致の維持及び向上に寄与することを目的として、歴史的風致維持向上地区内における未活用の歴史的価値を有する建造物の保存・活用の推進に努めた。
 - 1 旧川越織物市場の活用[地方創生]
市指定文化財である旧川越織物市場を、若手アーティストやクリエイターを対象とした(仮称)文化創造インキュベーション施設として活用するため、サウンディング調査等、施設の運営の核となるマネージャー候補者に関する具体的な調査・検討を行った。
 - 2 歴史的建造物再生・利活用マネジメントサイクルの構築[地方創生]
歴史的建造物の診断・修復・保存・流通スキーム構築に向けて、平成29年度に実施した調査を基に、ファンド等の資金調達手法について関係機関と協議を行った。

(項) 4 都市計画費

(目) 3 土地区画整理費

中央通り地区整備(都市整備課)

22,878,319 円

- 連雀町交差点整備について、用地取得を行い事業の進捗を図った。
 - 1 用地買収
 - ・用地取得(残金) 3筆
 - ・物件移転補償(残金) 4件
- 中央通り沿道街区土地区画整理事業の完成に併せ、パンフレット等の作成を行った。
 - 1 印刷製本
 - ・パンフレット等 1式

(項) 4 都市計画費

(目) 3 土地区画整理費

J R川越線駅周辺整備(都市整備課)

379,785,827 円

○ 笠幡駅周辺整備について、駅前広場整備工事などを行い、供用を開始した。

- | | | | | |
|---|------|-------------------------|----|-----------------------------|
| 1 | 業務委託 | ・物件調査 | 1件 | |
| | | ・測量 | 1件 | |
| | | ・完成記念式典 | 1式 | |
| | | ・駅前広場清掃業務 | 1件 | |
| | | ・公衆トイレ機械警備業務委託 | 1件 | 1件 |
| | | ・公共囑託登記 | 1件 | |
| | | ・バナーフラッグ設置 | 1件 | |
| 2 | 工事 | ・市道8111号線道路整備工事 | 1件 | |
| | | ・笠幡駅仮設自転車置場撤去工事 | 1件 | |
| | | ・笠幡駅駅前通路整備工事 | 1件 | |
| 3 | 用地買収 | ・用地取得(笠幡駅前整備事業用地・公社買戻し) | 6筆 | 取得面積 1,822.13m ² |
| | | ・用地取得(主要地方道川越日高線) | 1筆 | 取得面積 26.47m ² |
| 4 | 負担金 | ・市道8111号線道路工事に伴う水道利用加入金 | 2件 | |
| | | ・配水補助管改良その他工事に伴う工事負担金 | 1件 | |
| 5 | 補償 | ・物件移転補償 | 3件 | |

(項) 4 都市計画費

(目) 3 土地区画整理費

南古谷駅周辺地区整備(都市整備課)

340,296,802 円

○ 南古谷駅周辺地区整備について、用地取得等を行い事業の推進を図った。

- | | | | | |
|---|------|-------------|----|---------------------------|
| 1 | 業務委託 | ・測量 | 2件 | |
| | | ・交通量調査 | 1件 | |
| | | ・調査設計検証 | 1件 | |
| 2 | 負担金 | ・地質調査 | 1件 | |
| 3 | 用地買収 | ・用地取得 | 4筆 | 取得面積 829.25m ² |
| | | ・用地取得(公社買戻) | 1筆 | 取得面積 737.74m ² |
| | | ・物件移転補償 | 5件 | |
| | | ・物件補償(公社買戻) | 1件 | |

(項) 4 都市計画費

(目) 3 土地区画整理費

川越駅西口周辺地区整備(川越駅西口まちづくり推進室)

57,872,261 円

○ 事業実施者との事業契約に基づき、平成29年度から継続して川越駅西口市有地利活用事業を実施するとともに、事業に関連する西口周辺における業務及び工事を行った。

1 委託

- ・川越駅西口市有地利活用事業推進支援業務委託
- ・川越駅西口周辺における送迎バス等発着の対策検討に係る実態調査・分析業務委託
- ・送迎バス等乗降所整備に係る詳細設計業務委託
- ・川越駅西口歩行者用デッキ延伸工事に伴う環境事前調査業務委託
- ・市道0010号線自治体管路改修工事委託

2 工事

- ・川越駅西口仮設トイレ撤去工事
- ・川越駅西口歩行者デッキ延伸工事に伴う信号機移設工事

(項) 4 都市計画費

(目) 3 土地区画整理費

川越駅西口都市基盤整備(川越駅西口まちづくり推進室)

25,570,026 円

○ 川越駅西口周辺地区において、未整備となっている都市計画道路等の整備推進に向けた業務を実施した。

1 委託

- ・川越所沢線等整備に係る区画整理基本設計・概略換地設計等業務委託
- ・事業用地草刈業務委託

2 工事

- ・補助幹線道路(市道0009号線)道路築造工事
- ・市道1525号線側溝整備工事

(項) 4 都市計画費

(目) 3 土地区画整理費

新河岸駅周辺地区整備(新河岸駅周辺地区整備事務所)

83,509,327 円

- 鉄道事業者との協定に基づき、平成27年度より継続して新河岸駅自由通路及び橋上駅舎の整備を実施。平成29年12月より供用開始をし、平成30年7月に旧駅舎の解体工事等が終わり、鉄道事業者との協定に基づく整備が完了した。
- 新河岸駅前通り線の安全対策を図るため、改築工事を行った。
- 地域住民を主体とする地区の活性化を図るため、地域住民が参加するワークショップを開催した。
 - ・まちづくりワークショップ (2回)
 - (1) まちあるき&ワークショップ (H30.11開催/参加者12名)
 - (2) 第2回ワークショップ (H31.2開催/参加者21名)
 - 1 業務委託
 - ・新河岸駅自由通路整備工事委託 1件
 - ・基準点再設測量等業務委託 1件
 - 2 工事
 - ・新河岸駅前通り線小規模改築工事 1件
 - ・事務所ブロック塀改修工事 1件
 - 3 負担金
 - ・新河岸駅橋上駅舎整備工事負担金 1件

(項) 4 都市計画費

(目) 3 土地区画整理費

県道川越越生線交通安全施設整備(用地課)

5,003,640 円

- 一般県道川越越生線交通安全施設整備事業について、埼玉県から受託した業務を行った。
 - 1 業務委託
 - ・物件調査 2件

(項) 4 都市計画費

(目) 3 土地区画整理費

新宿町三丁目交差点整備(用地課)

5,609,000 円

- 新宿町三丁目交差点整備事業(主要地方道川越所沢線)について、埼玉県から受託した用地取得業務を行った。
 - 1 用地買収
 - ・用地取得(繰越分のみ)
 - ・物件移転補償(繰越分のみ)

(項) 4 都市計画費

(目) 4 街路事業費

歴史的地区環境整備街路(立門前線)(都市景観課)

15,050 円

- 立門前線の整備[地方創生]
 - 美装化に向けて、平成29年度に実施した道路詳細設計の成果を基に、関係機関及び地元商店会等と協議を行った。

(項) 4 都市計画費

(目) 4 街路事業費

川越駅南大塚線(道路街路課)

117,731,294 円

○ 都市計画道路川越駅南大塚線の旭町2丁目地内から新宿町6丁目地内について、電線共同溝の整備及び道路工事等を行い、事業の進捗を図った。

- | | | | | |
|---|------|-------------|----|------------|
| 1 | 業務委託 | ・電線共同溝整備工事等 | 2件 | |
| 2 | 工事 | ・道路工事等 | 2件 | 工事延長165.9m |

(項) 4 都市計画費

(目) 4 街路事業費

市内循環線(道路街路課)

27,410,400 円

○ 都市計画道路市内循環線について、VR作成業務委託(宮下町地内)、並びに道路舗装工事(脇田町地内)を行い、事業の進捗を図った。

- | | | | | |
|---|------|-------|----|------------|
| 1 | 業務委託 | ・VR作成 | 1件 | |
| 2 | 工事 | ・舗装工事 | 1件 | 工事延長317.2m |

(項) 4 都市計画費

(目) 4 街路事業費

川越駅南大塚線(用地)(用地課)

166,504,947 円

○ 都市計画道路川越駅南大塚線の旭町2丁目地内から新宿町6丁目地内までの区間について、用地買収を実施した。

- | | | | | | |
|---|------|---------|-----|-----------------------------|----------------------|
| 1 | 用地買収 | ・用地取得 | 10筆 | 取得面積 | 453.53m ² |
| | | | | (川越市土地開発公社、川越市土地開発基金からの買戻し) | |
| | | ・物件移転補償 | 3件 | | |
| | | | | (川越市土地開発公社からの買戻し) | |

(項) 4 都市計画費

(目) 4 街路事業費

市内循環線(用地)(用地課)

378,000 円

○ 都市計画道路市内循環線の新富町地内(中央通り線)について、物件調査業務委託を実施した。

- | | | | | |
|---|------|-------|----|--|
| 1 | 業務委託 | ・物件調査 | 1件 | |
|---|------|-------|----|--|

(項) 4 都市計画費

(目) 4 街路事業費

交差点改良(用地)(用地課)

432,000 円

○ 松江町交差点について、歩道、右折帯等の交差点改良整備を行うため、物件調査業務委託を実施した。

- | | | | | |
|---|------|-------|----|--|
| 1 | 業務委託 | ・物件調査 | 1件 | |
|---|------|-------|----|--|

(項) 4 都市計画費

(目) 5 公園費

街区公園等整備(公園整備課)

73,118,175 円

- 平成29年度より供用開始した斎場の周辺環境整備のため(仮称)小仙波八反田公園整備事業の第2期工事を行った。

(項) 4 都市計画費

(目) 5 公園費

初雁公園整備(公園整備課)

12,798,060 円

- 初雁公園の城址公園化に向けて、基本計画策定支援業務委託を行うとともに、第3回から第6回の川越市初雁公園基本計画審議会開催し、平成31年2月に答申を受け、平成31年3月に基本計画を策定した。
また、本丸御殿周辺の測量業務を行った。

(項) 4 都市計画費

(目) 7 旧川越織物市場整備費

旧川越織物市場整備(都市景観課)

3,764,880 円

- 旧川越織物市場の整備[地方創生]
市指定文化財である旧川越織物市場の敷地内において、フェンス新設その他工事を行った。

(項) 4 都市計画費

(目) 8 川越駅西口歩行者用デッキ延伸費

川越駅西口歩行者用デッキ延伸(川越駅西口まちづくり推進室)

28,640,000 円

- 川越駅西口市有地利活用事業の実施に併せて、川越駅西口歩行者用デッキを川越駅西口市有地北端まで延伸するため、平成30年度から令和2年度までの3箇年の継続事業として工事に着手した。
- 1 委託
 - ・川越駅西口歩行者用デッキ延伸工事に伴う工事監理業務委託
 - 2 工事
 - ・川越駅西口歩行者用デッキ延伸工事